

# 『中学入学を迎える皆さんへ』

◇本日の半日入学はどうでしたか？

一年生の学習や生活などについての発表は、どうだったでしょうか。一年生は、二十二日の授業参観で地域の環境について調べたこと、考えたことの発表も行う予定で、あわただしい日程の中、取り組んできました。今回の発表について、四月からの中学校生活にどんなイメージをもつことができたかについて、感想が聞けると、一年生もうれしいと思います。さて、私からは、進学する皆さんに、二つのことを伝えます。

一つ目。小学校のうちにやるべきことをやりとげること。学習だけでなく、生活面でも、きちんとした習慣を身に付けて入学することが、中学校生活のスムーズなスタートにつながります。逆に、「中学校になってからやればいい。」とやるべきことを先送りしている人は、中学校になってから、さらにつらい生活を送ることになってしまいうことが多々あります。今日を、今を大切にできる人になってください。

また、各学校で最上級生という立場である今、下級生のお手本となる、あこがれをもたれる最上級生として卒業を迎えてください。それには、二つの条件があります。

①学級・学年全員が同じ思いをもって取り組むこと。

②言葉だけでなく、姿で示すこと。リッパなことを話しても、行動で示すことが出来ていなかったらうすっぺらいものになってしまい、誰も付いてこなくなりません。

二つ目。これは、中学校に入学してから大切にしたいこと。失敗をおそれず、自分で考えて行動すること。「失敗をおそれないこと」、「自分で考えること」、「行動すること」、「行動すること」の三つに順位をつけるとすれば、①「行動すること」、②「失敗をおそれないこと」、③「自分で考えること」の順番です。

①今回の半日入学の中で一年生の発表や実際の授業を参観して、わからなかったことが解決するところもあったでしょう。しかし、実際にやってみないとわからないことは、まだまだたくさんあります。まずやってみることに、行動に移すことが一番大切です。

②初めてやることが結果につながることに、うまくいくことはなかなかありません。うまくいかないこと、失敗することの方がとても多いです。だから、「失敗したくない」「失敗したら恥ずかしい」という思いをもつのもよくわかります。しかし、失敗することをおそれて、何もしなかつたら、スタートすることはできません。「失敗することは当たり前前」という思い切りをもって歩み出しましょう。

③自分で考えることは、やることがある程度わかってからです。まずは、「先生に教えてもらって」「先輩の姿を見て」「親に言われて」となることがたくさんあります。それは当たり前。多くの人に教えてもらいながら、行動に移していくことで、段々と自分で考えることもできるようになります。

☆皆さんが元気で、意欲あふれる表情で入学式当日を迎えることを、二・三年生、職員一同、楽しみにしていますね。